

S I D R

滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第3巻第27号

第27週(6月30日～7月6日)

発行年月日:平成15年(2003年)7月14日

発行:滋賀県立衛生環境センター内

滋賀県感染症情報センター

電話 077-537-3051 FAX 077-534-3936

1) 全数報告の感染症(1類～4類)

感染症類型	疾患名	報告数 (27週)	累積報告数		平成14年報告数	
			滋賀 (27週)	全国 (27週)	滋賀	全国
1類感染症	報告なし	0	0	0	0	0
2類感染症	細菌性赤痢	0	2	216	6	693
	パラチフス	0	0	19	1	33
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	0	4	700	14	3132
4類感染症	アメーバ赤痢	0	2	262	6	453
	エキノкокクス症	0	0	11	1	9
	オウム病	0	1	31	0	55
	急性ウイルス性肝炎	0	1	450	2	915
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	2	58	2	146
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	37	1	90
	後天性免疫不全症候群	0	5	427	6	888
	ツツガムシ病	0	1	130	0	329
	梅毒	0	1	243	4	561
	破傷風	0	1	32	0	105
	レジオネラ症	0	0	58	1	166

*平成14年報告数の全国報告数は、滋賀県で報告された疾患を対象としています。

2) 定点把握の対象となる4類感染症

疾患名	定点当たり患者数(県・保健所管内別)								前週との比較(定点当たり患者数)
	県	大津	草津	水口	八日市	彦根	長浜	今津	
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	
咽頭結膜熱	0.72	2.57	0.33	0	0.20	0	0.50	0	
A群溶連菌咽頭炎	1.03	0.29	1.33	0.75	1.20	0.50	0.50	5.00	
感染性胃腸炎	2.09	5.43	4.00	0.50	0	0.75	0	0	
水痘	1.66	1.86	3.17	0.25	0.40	1.50	2.50	1.00	
手足口病	2.16	2.71	4.33	0.25	0.40	2.50	1.75	2.00	
伝染性紅斑	0.19	0.14	0.33	0	0.40	0	0.25	0	
突発性発疹	0.59	0.86	0.67	0.50	0.20	0.75	0.75	0	
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	
風疹	0	0	0	0	0	0	0	0	
ヘルパンギーナ	5.91	7.86	9.67	1.00	6.00	2.50	5.75	4.50	
麻疹	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性耳下腺炎	0.47	0.14	0.50	0	0	0.50	0.25	4.00	
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性角結膜炎	0.14	0	0	0	0	0	0	1.00	
急性脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
無菌性髄膜炎	0.29	0	0	0	0	0	2.00	0	
マイコプラズマ肺炎	0.14	0	0	0	0	0	1.00	0	
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
成人麻疹	0	0	0	0	0	0	0	0	

全国集計などの詳細な集計結果は、**国立感染症研究所感染症情報センターのホームページ**(<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)において公表されています。

0 1 2 3 4 5 6 7
定点当たり患者数

3) 今週のトピックス

咽頭結膜熱、A群溶連菌咽頭炎、流行性耳下腺炎の発生に地域的な偏り ヘルパンギーナの発生は、昨年同時期より増加傾向

定点把握の対象となる4類感染症の発生状況を先週と比較すると、咽頭結膜熱、A群溶連菌咽頭炎、手足口病、ヘルパンギーナ等の定点当たり患者数が増加しています。突発性発疹、流行性耳下腺炎、水痘等の定点当たり患者数は減少しています。

咽頭結膜熱については、**大津**および**草津**保健所管内で先週に引き続き多くなっており、**長浜**保健所管内においても増加傾向を示していますので、今後の発生動向に注意する必要があります。

A群溶連菌咽頭炎については、**今津**保健所管内の定点当たり患者数は5.00と急増しています。

感染性胃腸炎については、定点当たり患者数は減少傾向となっていますが、**大津**および**草津**保健所管内においては、それぞれ5.43、4.00と多くなっています。

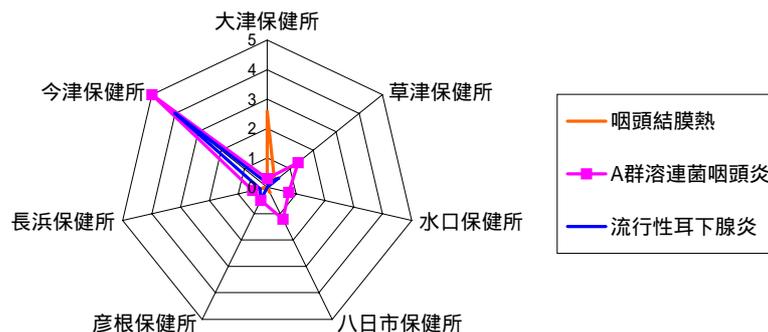
ヘルパンギーナについては、先週に引き続き定点当たり患者数が増加し5.91となっており、特に、**大津**、**草津**、**八日市**、**長浜**、**今津**保健所管内で多くなっています。また、昨年の同時期と比較すると、定点当たり患者数はかなり多くなっています。

手足口病については、**草津**保健所管内の定点当たり患者数が多くなっています。

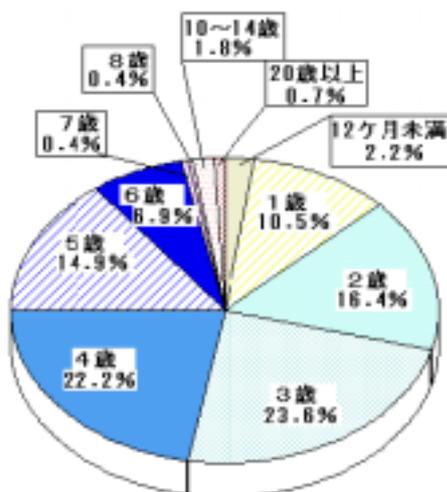
流行性耳下腺炎については、先週と比較すると定点当たり患者数は減少していますが、**今津**保健所管内においては4.00と多くなっています。

* 咽頭結膜熱、A群溶連菌咽頭炎、流行性耳下腺炎の保健所管内別発生状況および咽頭結膜熱の年齢別発生状況は下記のグラフのとおりです。

咽頭結膜熱、A群溶連菌咽頭炎、流行性耳下腺炎の保健所管内別発生状況(平成15年第27週)



咽頭結膜熱の年齢別発生状況(平成15年第1週～第27週)



全国における咽頭結膜熱の定点当たり患者数は、過去10年間では最も多くなっており、滋賀県においても、平成15年第15週から増加し、多い状態が続いています。

全国における年齢別発生状況は、5歳以下の小児、特に2～4歳児が多くなっており、滋賀県においても、同様の傾向を示しています。2～4歳児では全体の62.2%を占めており、5歳以下では、全体の89.8%となっています。

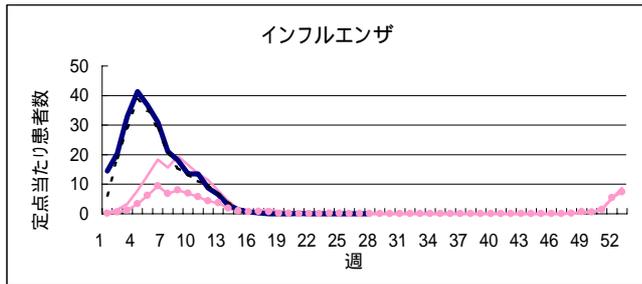
<咽頭結膜熱のミニ知識>

- ・プールで感染することもあるので、**プール熱**とも呼ばれています。
- ・感染経路は**飛沫感染**ですが、**プール**では結膜からの感染や経口的な感染もあります。
- ・病原体は**アデノウイルス**です。
- ・症状は発熱、頭痛、食欲不振、全身倦怠感、咽頭痛、結膜充血、眼脂などです。 * **アデノウイルス7型**による場合は、**肺炎**などの重篤な症状となることもあります。
- ・治療は対症療法(脱水症状を防ぐなど)が中心です。
- ・**予防**としては患者のタオルなどを共用しない、うがいや手指の消毒、水泳前後のシャワー、プールの水の消毒などが大切です。

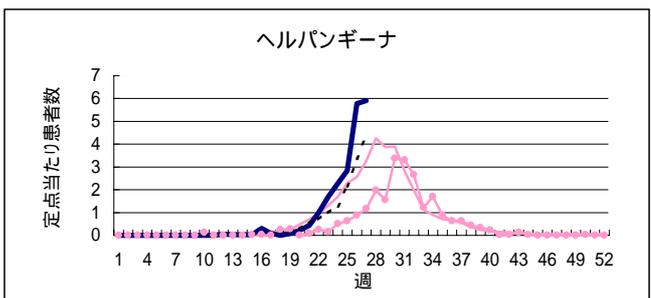
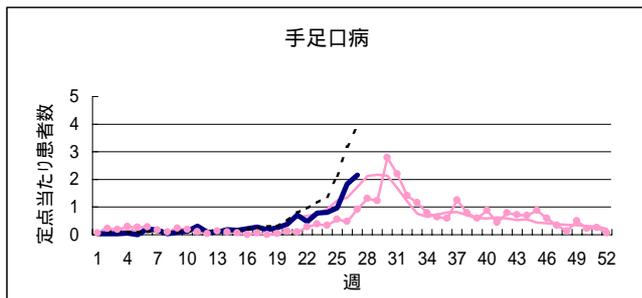
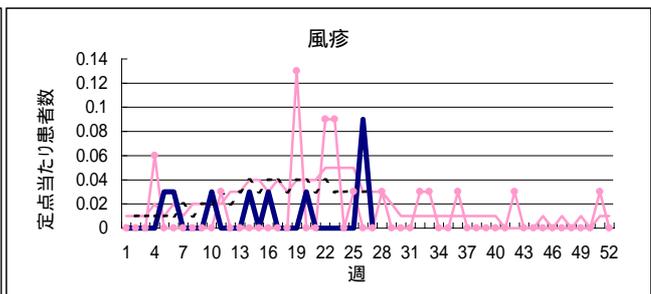
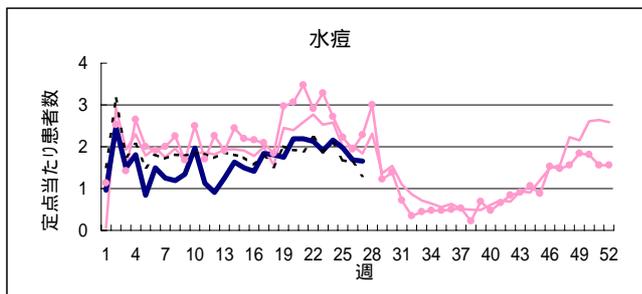
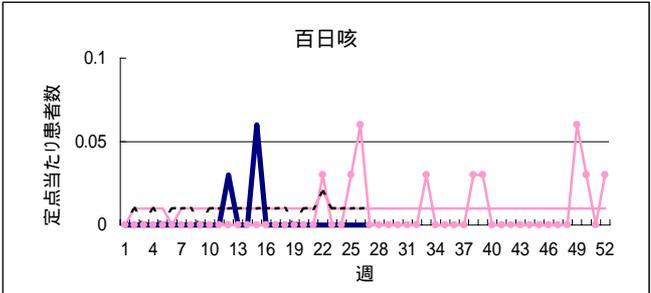
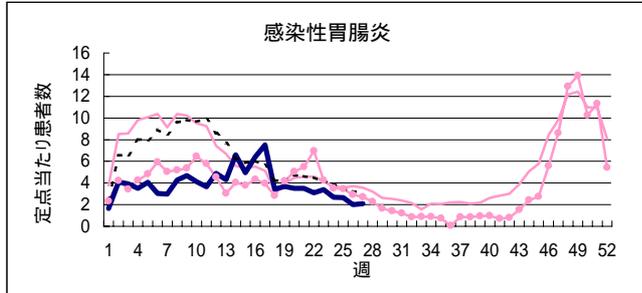
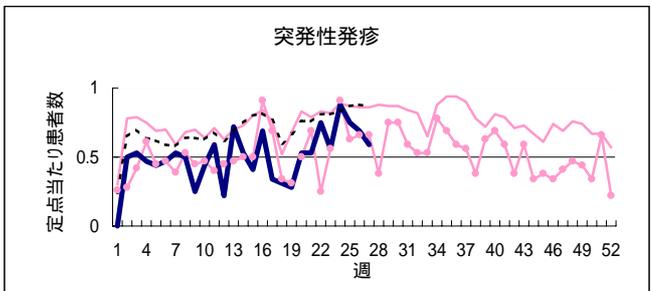
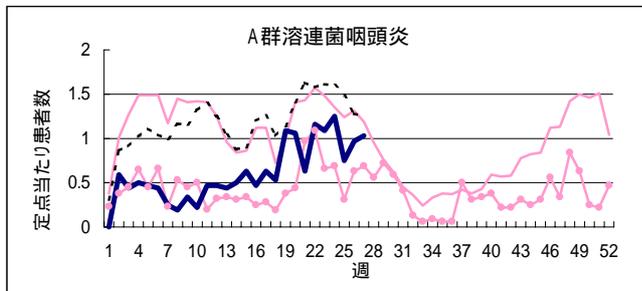
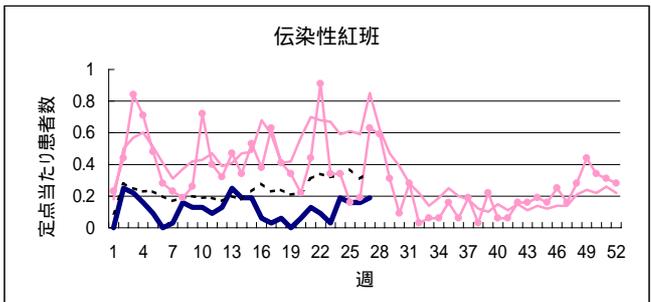
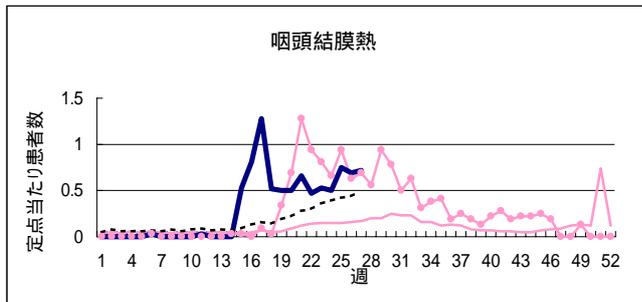
4) 性感染症・基幹定点における疾病別発生状況

性器ヘルペスウイルス感染症、MRSA感染症の定点当たり患者数は増加傾向を示していますが、性器クラミジア感染症、尖形コンジロームおよび淋菌感染症については、先月より減少しています(性感染症・基幹定点における疾病別発生状況-滋賀県-のグラフ参照)。 * MRSA感染症:メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

疾病別定点当たり患者数(平成15年第1週～第27週)

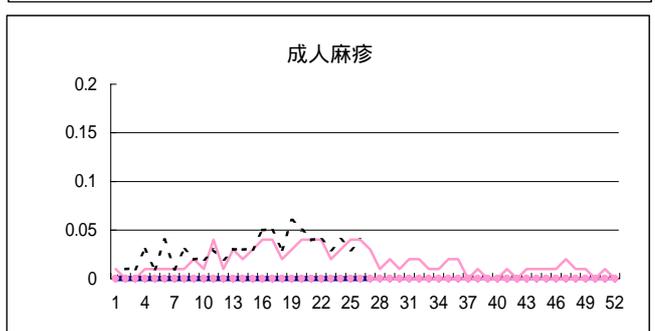
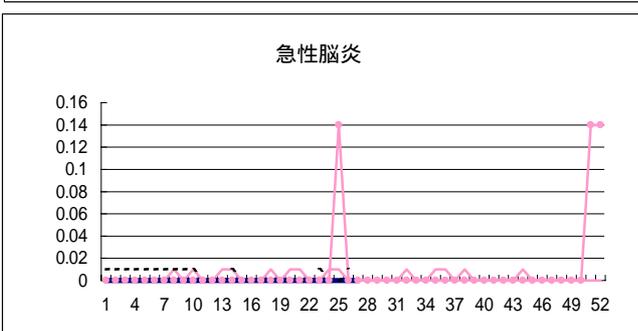
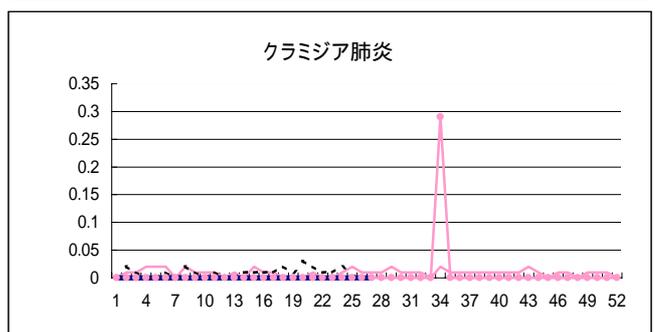
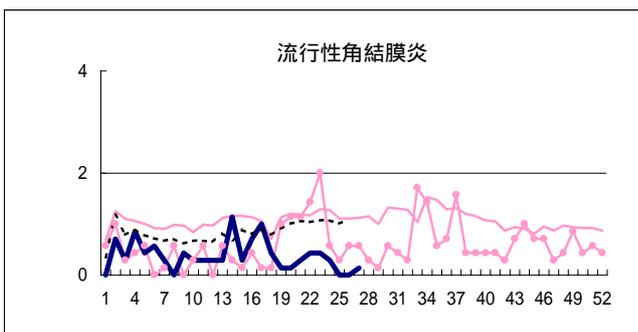
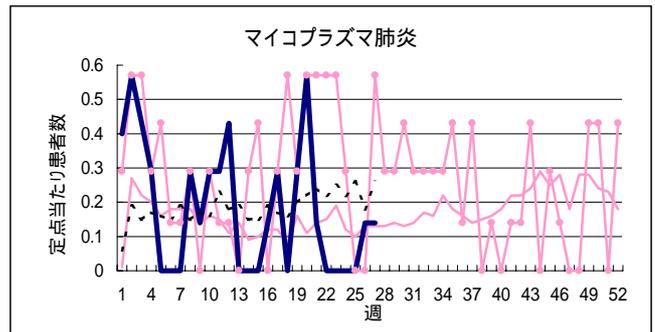
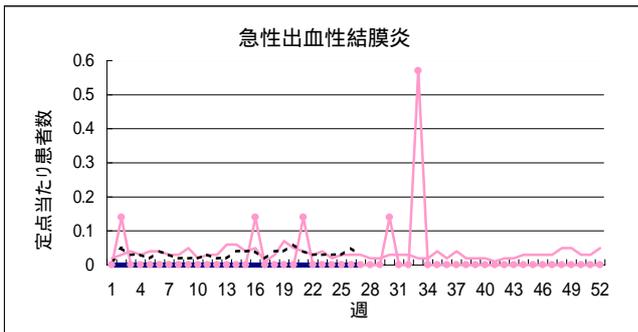
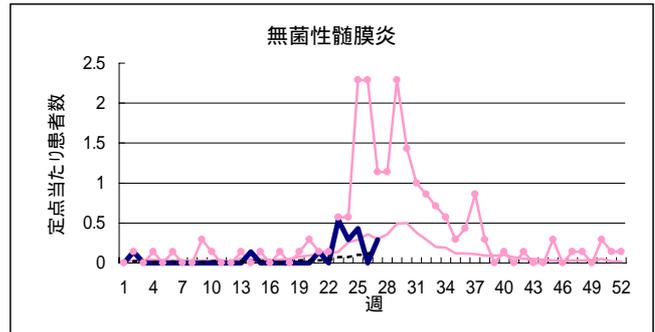
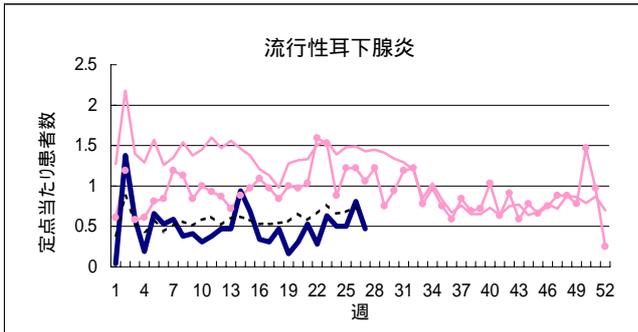
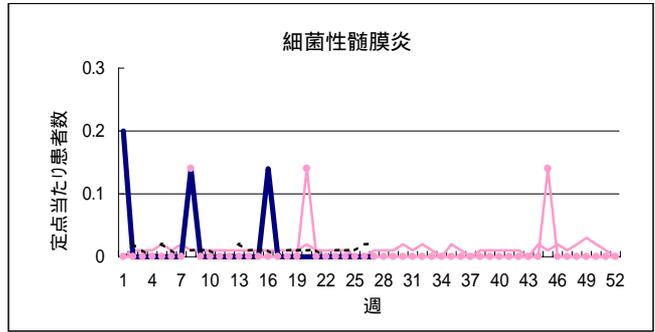
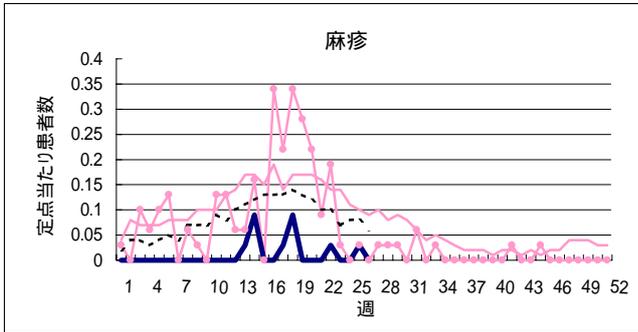


H14 { 滋賀 (pink line with dots)
 全国 (light pink line)
 H15 { 滋賀 (solid blue line)
 全国 (dotted blue line)



疾病別定点当たり患者数(平成15年第1週～第27週)

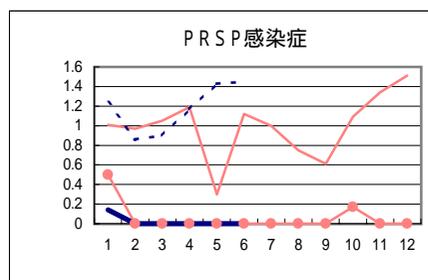
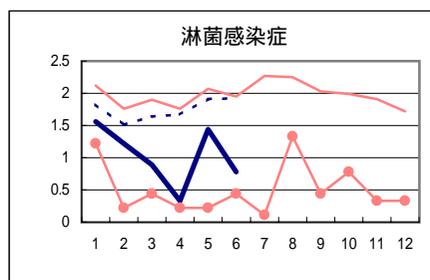
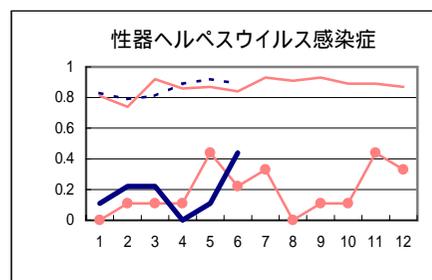
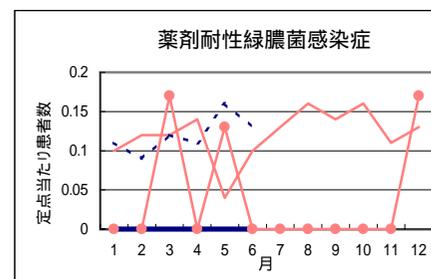
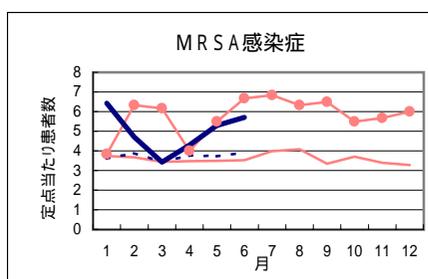
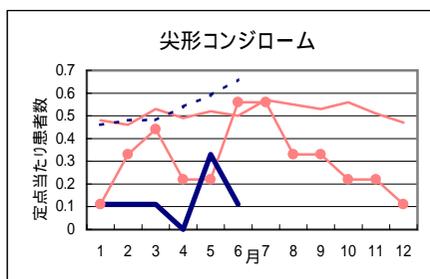
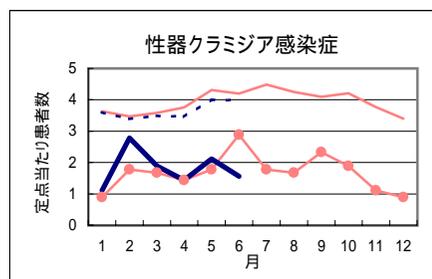
H14 〔 滋賀 ●●●●●● 全国 ———— 〕
 H15 〔 滋賀 ————— 全国 〕



性感染症・基幹定点における疾病別発生状況(滋賀県)

6 月 報 (集計期間:平成 15年 1月 ~ 6月)

		1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	計
性器クラミジア感染症	罹患数	10	25	17	13	19	14							98
	定点当たり	1.11	2.78	1.89	1.44	2.11	1.56							1.82
性器ヘルペスウイルス感染症	罹患数	1	2	2	0	1	4							10
	定点当たり	0.11	0.22	0.22	0	0.11	0.44							0.18
尖形コンジローム	罹患数	1	1	1	0	3	1							7
	定点当たり	0.11	0.11	0.11	0	0.33	0.11							0.13
淋菌感染症	罹患数	14	11	8	3	13	7							56
	定点当たり	1.56	1.22	0.89	0.33	1.44	0.78							1.04
MRSA感染症	罹患数	45	33	24	30	37	40							209
	定点当たり	6.43	4.71	3.43	4.29	5.29	5.71							4.98
PRSP感染症	罹患数	1	0	0	0	0	0							1
	定点当たり	0.14	0	0	0	0	0							0.02
薬剤耐性緑膿菌感染症	罹患数	0	0	0	0	0	0							0
	定点当たり	0	0	0	0	0	0							0



H14 〔 滋賀 ●—●
全国 ———
H15 〔 滋賀 ———
全国

MRSA感染症:メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
PRSP感染症:ペニシリン耐性肺炎球菌